

インターネット上に公開する各種システムの PHP 脆弱性対応について

令和 8 年 10 月 26 日

総務課

1 趣旨

PHP と呼ばれるプログラミング言語で実行されている各種システムで、世界的に PHP の脆弱性を原因とする情報漏洩事案が発生していることから、琴浦町においてもインターネット上に公開若しくは使用しているシステムの点検を実施したもの。

2 経過

- ・ 10 月 22 日 総務省より PHP の深刻な脆弱性について注意喚起について通知
- ・ 10 月 22 日 庁内各課へ使用するシステムの調査・確認を指示

3 実施概要

- (1) 対象システム インターネット上に公開又はサービス利用する 19 システム
- (2) 現時点における調査

PHP 使用状況		システム数	対象システム等
使用なし、影響なし	－	11	Liqlid、図書館システム、例規システムほか
使用あり	対応済み	3	町ホームページ、公共施設予約システム 公式 LINE 配信システム
確認中	－	5	会議録検索システム、確定申告予約システム 地方税電子申告支援サービス 検診予約システム、口座振替受付サービス

4. PHP 情弱性以外での情報漏洩

(1) SpeeCAN RAIDEN（火災情報配信サービス）への不正アクセスについて

鳥取中部ふるさと広域連合消防局が運用する火災情報配信メールサービス「SpeeCAN RAIDEN」において、使用するサーバーが不正アクセス攻撃を受け、サービス登録者の情報が漏洩した可能性。

- ・ 10 月 13 日に覚知、最大で約 3, 136, 000 件の情報が漏洩した可能性。
- ・ 流出の恐れのある情報：氏名、メールアドレス、電話番号
- ・ 琴浦町の登録：消防団員 136 名、総務課 3 名が利用登録（漏洩対象であるか不明）
- ・ 消防局が確認を進めており、サービス提供者の株式会社アルカディアが影響範囲について調査中であり、個人情報保護委員会への代行報告を取りまとめ中。
- ・ 現在は、サービス復旧済み

(2) ふるさとチョイス（ふるさと納税ポータルサイト）への不正アクセスについて

ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」において、システムへの不正アクセスが確認され、寄付申込者の情報が漏洩した可能性。

- ・ 10 月 19 日に覚知、最大で 4, 455, 097 件の情報が漏洩した可能性。
- ・ 流出の恐れのある情報：氏名、メールアドレス、住所、電話番号、寄付控除試算額等
- ・ サイト運営者である株式会社トラストバンクが対応にあたっており、琴浦町への寄付申込者の漏洩は確認されていない。
- ・ 現在もサービス停止中

4 今後の予定

- ・ PHP 確認中のシステムについては、引き続き確認を行い、必要な措置を図る。
- ・ SpeeCAN RAIDEN 及びふるさとチョイスにおいては、サービス提供者・運営者からの続報により、必要な措置を図る。